ねんきんネットとは？

「ねんきんネット」は、お客様がインターネットを通じて、24時間いつでもどこでもパソコンやスマートフォンからご自身の年金の情報を手軽に確認できるサービスです。年金受給者のかたも各種通知の内容確認や印刷が可能です。

この「ねんきんネット」を利用するには、利用登録（ユーザIDの取得）が必要となります。登録の際には、基礎年金番号、メールアドレスが必要となりますので、登録時にお手元に年金手帳や年金証書など基礎年金番号が確認できるものをご用意のうえ、登録申請を行って下さい。

◇「ねんきんネット」でできること
- ご自身の年金記録の確認
- 将来の年金見込額の確認
- 電子版「ねんきん定期便」の閲覧
- 日本年金機構が郵送している年金に関する通知書の内容の確認
- 通知書（PDFファイル）の保存、印刷

ねんきん定期便・ねんきんネット専用ダイヤル
0570-058-555（ナビダイヤル）
03-6700-1144（ＩＰ電話からかけるとき）

問合せ　太田年金事務所 ☎４９－３７１６

保護者のカードでゲームの高額課金

【事例】

小学生の息子が、知らぬ間に家族共用のタブレット端末で、オンラインゲームの有料アイテムを次々と購入し、総額１５０万円以上も課金していた。タブレット端末には、父親のクレジットカード情報が登録されたままになっており、子どもが使う際も利用できるようになっていた。

【ひとこと助言】

親が知らない間に子どもが無断でオンラインゲームに課金してしまったという相談が多く寄せられています。

スマートフォンやタブレット端末などにクレジットカード情報を登録したままにしておくと子どもが端末を使用する際も自由に決済が可能となってしまいます。保護者は、クレジットカード情報を端末に記憶させないようにしておくなど、カード情報の管理を適切に行いましょう。

クレジットカードが利用されるたびにメールで通知が届く機能を活用するなど、日ごろからカードの使用状況を確認しましょう。子どもが使う端末では、ペアレンタルコントロールを利用し、購入・支払いなどの制限をかけることも有効です。

困ったときは、消費生活センターにご相談ください。

相談は消費生活センターまで　☎８２－７８３０（ナヤミナシ）

休日当番医

期日	内科系		外科系	耳鼻科
９月５日（日）	ましも内科・胃腸科 ６２－２０２５	小児科おぎわらクリニック※ ６１－１１３３	澤田皮膚外科 ７０－７７０３	板倉耳鼻咽喉科クリニック ８０－４３３３
９月12日（日）	高橋クリニック ７５－７７７２	星野こどもクリニック※ ７０－７２００	館林市夜間急病診療所 ７３－２３１３	－
９月19日（日）	須田内科医院 ６３－１４１４	多々良診療所 ７２－３０６０	慶友整形外科病院 ４９－９０００	川田耳鼻咽喉科医院 ７２－３３１４
９月20日（祝）	黛泌尿器科内科医院 ６３－７８００	金丸内科医院 ８８－３２００	館林医院 ７４－２１１２	－
９月23日（祝）	横田胃腸科内科 ７２－４９７０	長谷川クリニック ８０－３３１１	堀井乳腺外科クリニック ５５－２１００	－
９月26日（日）	三浦医院 ６２－２９１７	小西医院 ８６－２２６１	田沼整形外科医院 ８８－９２２３	－
10月３日（日）	館林記念病院 ７２－３１５５	たけい小児科・アレルギー科※ ７６－２５２５	高木整形外科 ６２－６６１１	川村耳鼻咽喉科医院 ７２－１３３７
10月10日（日）	ハートクリニック ７１－８８１０	菅沼医院 ７２－９０９０	ふじの木整形・内科クリニック ９１－４０７０	－

歯科	
館林邑楽歯科保健医療センター ７３－８８１８ 午前９時～正午	◆緊急　公立館林厚生病院　☎７２－３１４０（内科系･外科系） ◆コロナに関すること　群馬県受診・相談センター ☎０５７０－０８２－８２０（24時間受付）

●診療時間は、午前９時～午後５時（ただし、耳鼻科の診療時間は、午前９時～午後１時）
●内科系の※は、小児科のみとなります。●受診前に必ず医療機関に電話で確認してください。●高木整形外科は、午前中のみの診察となります。
●救急テレホンサービス　☎７３－５６９９：受診可能な病院を紹介しています。

Face フェイス

日本文化に憧れカナダから来日

大切なのは「楽しむこと」英語も将棋も意欲的

ルーカス"キキ"ベッカーさん

Lucas Becker　25歳
カナダ アルバータ州 出身
大字板倉 在住

名前の中にある"キキ"は好きなアニメキャラクターから。児童たちから親しみを込めて「キキ先生」と呼ばれるような雰囲気作りを心がけています。

好きな日本の食べ物は、お好み焼き、たこ焼きだそうです。

レポーター
広報編集委員
横塚（よこつか）　修（おさむ）

カナダから憧れの日本へ

カナダから来日して、板倉町の西小学校でＡＬＴ（アシスタント　ランゲージティーチャー／外国語指導補助）として働くルーカスさん。幼い頃からアニメなどを通じて日本や日本文化に興味や憧れを持ち、大学で言語教育を専攻し、いつか日本で教育に携わる仕事に就きたいと考えるようになったということです。

大切にしてることは「楽しむこと」

英語を教えるときに大切にしていることは「楽しむこと」だそうです。英語を勉強としてではなく、言葉遊びとして捉えることで苦手意識をなくし、楽しいと思えれば一層取り組みやすく、意欲がわいてくるというよい循環が期待できます。

また、楽しむためにもっと子どもたちと仲良くなりたいと考えています。

将棋の奥深さに感動

日本の伝統文化にも興味があり、中でも将棋には特に関心を持っているとのことです。カナダにいた頃からアニメなどで将棋というゲームがあることは知っていたそうですが、北部公民館での将棋教室を紹介され、実際に将棋を始めました。

もともとチェスをたしなんでいたため、違和感なく取り組み始めましたが、相手の駒を取って自分の駒として使えるというのは驚きだったといいます（一説では将棋以外ないそうです）。また、数十手先を見据えた頭脳的な奥深さにも感動しました。

カナダに帰ってからも、将棋を使って日本との交流につなげたいと考えているようです。

もっともっと日本文化を知りたい

ルーカスさんのお母さんもカナダで先生をやっていて、カナダの小学生と板倉町の小学生との間でビデオレターのやりとりをしているそうです。

そんなルーカスさんも日本に来てから早３年。もっともっと日本文化を知りたいと意欲的でした。いつでも前向きなルーカスさんに、これからも注目していきたいと思います。